

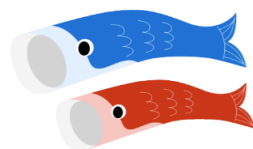
月刊「ワークホームだより」5月号

発行:2024年4月25日 発行者:ワークホーム高砂

〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331 TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

http://workhome-takasago.org/ E-mail workhome@nifty.com

就任の挨拶



ワークホーム高砂施設長 長谷川 博信

このたび、令和6年4月1日付けでワークホーム高砂施設長を拝命いたしました。齋藤前施設長が築きあげ、育てたワークホーム高砂の志を引き継ぎ、これまでどおり「働くなかでたくましく」を合い言葉に、利用者、職員はもとより皆さまとの信頼関係のもと、誰もが成長できる施設をめざし、運営に努めてまいりたいと思います。引き続き皆様方のご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、ワークホーム高砂が取り組むクリーニング事業は、病院等の生命や健康に関わる施設に療養上必要な寝具等を提供するもので、生活インフラを支える重要な役割を担っています。加えて私たちは、医療関連サービスマークを所持する事業者として、単なるクリーニングではなく、高い専門性を持って良質な医療の提供をサポートする「誇りある仕事」に取り組んでいると自負しております。お客様が寝具を手にしたとき、穏やかな気持ちで安心して使用いただけるよう、心を込めて作業に取り組みたいです。

一方、ワークホーム高砂は老朽化した設備の更新であったり、近年の異常気象等を要因とする夏場の高温化など作業環境の改善などが課題であり、共働するゴトウ・アズ・プランニング様と引き続き協議を継続し、「働きやすい職場」を目指して課題を解決していきたいと思っています。

また、私たちは就労継続支援B型事業所として目標工賃の達成が使命となっています。このことはゴトウ・アズ・プランニング様もおっしゃる「ダイバシティの実現」とも重ねることができ、同意を得られるものだと思っています。B型事業所だから低工賃であってよいのではなく、労働に対する正しい評価が必要だと思っています。障害の有無、企業理念、価値観の違いはあるかもしれませんが、お互いに多用性を認め合うことが大切であり、工賃の課題についてもわかり合いながら話し合いをすすめたいと思っています。

新型コロナウイルスが5類とされてからまもなく1年が経過し、街には人が戻ってきました。また春闘では大幅な賃上げが行われるなど、世の中は不安定ながらも少しずつ輝きを取り戻しつつあります。

このような時だからこそ、社会と繋がる事業所として、生産活動における品質の確保、働く者の安全と健康に留意するなど、着実に一歩ずつ前にすすんでいきたいと思っています。

利用者、職員の笑顔を皆さまに届けられるような様々な業務改善や余暇活動に取り組んで参りますので、今後とも「ワークホームだより」をご覧いただければ幸甚に存じます。

5月の予定

5月8日(水) 工賃支給日
5月11日(土) 保護者会総会
5月26日(日) のじぎくスポーツ大会

《保護者会総会 ご案内》

開催日時 5月11日(土) 10時00分～

開催場所 ユーアイ帆っセンター

送迎希望の方は9時30分までにWH高砂に集合

新任挨拶

4月より入社しました山本雅美と申します。看護師という立場ですが、念願でありました障害者支援の仕事させていただけることになり、本当に嬉しく思っております。マイペースな性格で至らない点もたくさんありますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



齋藤施設長・児島さんありがとうございました！！



3月29日に齋藤施設長と児島さんのお別れ会を行いました。利用者さんから花束と色紙を渡し、お別れの挨拶をしました。齋藤施設長と児島さんからもお別れの言葉を頂き、齋藤施設長からは利用者さん一人一人に言葉をかけて頂きました。齋藤施設長は理事として、児島さんはGHの友愛の家に勤務されることになりました。今後も、2人のご活躍を大いに期待したいと思います！齋藤施設長、児島さん長い間ありがとうございました。

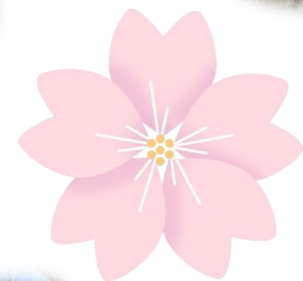
(野村)

みんなで植えたスイートコーン 🎵



4月17日から3日間スイートコーンの植付けを行いました。前日の豪雨、経験したこともない雹で田んぼの状態が最悪でしたが、何とか当日を迎えられることができました。足元の悪い中参加していただいた保護者の皆様ありがとうございました。

無事に3日間で1000本の苗の植付けが完了しました。4月に入ってから作業に追われる日々が続き利用者さんの表情が暗くなっている様にも感じていましたが、利用者さんの楽しそうな表情を見ると改めて余暇活動の大切さを実感させられました。次は7月上旬に収穫作業を行います。今後のスイートコーンの成長を見守っていききたいと思います。次回もたくさんのご参加お待ちしております。(吉中)



お花見・縄跳び・サッカー

4月1日から作業開始の予定でしたが機械の故障により、急遽余暇活動に切り替え、2グループに分かれ花見と縄跳びを行ないました。花見のグループでは良い天気の中で散歩をし、公園で桜を見ながら春を満喫してきました。

縄跳びのグループでは一人ずつ何回飛べるかのテストを行いました。普段運動することが減ったと言っている利用者さんもありましたが、皆さん上手に跳ぶことができていました。

空いた時間にサッカーを行ない、利用者さん同士で声を掛け合ってパスをしたり、力強くシュートをしたりと楽しんでおられました。

作業も頑張っていますが、余暇活動も楽しめるよう色々考えていきたいと思っています。(長瀬)

